

2. 和文原著・総説・教科書

池田 恢: 診療放射線技術改訂 14 版下巻「腫瘍学と放射線生物学(遺伝子部分を除く)」pp. 7-22 を担当 2019. 南江堂

池田 恢: 日本放射線腫瘍学会、他 2 学会: 放射線治療における第三者機関による出力線量評価に関するガイドライン 2019. (ガイドライン作成小委員会委員・執筆者として参画) 日本放射線腫瘍学会、他 2 学会

村上秀明. 小線源治療「舌がん・口腔がん治療の最前線」. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科. 2019年12月. 91 (13): 1139-45.

山崎秀哉. CQ41 切除不能胆道癌に放射線治療、または化学放射線療法は行うべきか? p124-129. CQ42 胆道癌切除例に術後放射線治療、または術後化学放射線療法は行うべきか? p130-135. CQ43 胆管癌の治療として photodynamic therapy は行うべきか? p136-137. 日本肝胆膵外科学会、胆道癌診療ガイドライン作成委員会編エビデンスに基づいた胆道癌診療ガイドライン. 改訂第 3 版. 東京: 医学図書出版 2019.

山崎 秀哉. 低侵襲化する最先端のがん治療 最先端の放射線治療. 京都医学会雑誌 (0453-0039)66巻1号 Page16-23(2019.04)

山崎 秀哉. 医学・医療のトピックス 頭頸部がんに対する放射線治療の現状と展望 頭頸部がんの定位照射(総説)日本耳鼻咽喉科学会会報 (0030-6622)122巻1号 Page1-10(2019.01)